

文部科学省のモニタリングカーを用いた  
福島第1発電所及び第2発電所周辺の空間線量率の測定結果について

平成23年3月16日  
文部科学省

1. 背景

文部科学省は、待避している住民や周辺住民の安全・安心の確保のためモニタリングカーを用いて、現在、待避区域となっている、施設から半径20キロメートル以上、30キロメートル以内の範囲でモニタリングを実施した。〈別紙〉

2. 測定条件

- ・測定日時：平成23年3月15日 20時40分～50分
- ・測定機器：GMサーベメータ及び電離箱
- ・測定場所：浪江町周辺（福島第一発電所から北西20キロメートル）
- ・測定環境：車内及び車外で測定

3. 測定結果

本日、モニタリングカーを用いて、空間線量率を測定した結果は下記の通りである。

(マイクロシーベルト毎時)

測定点	測定環境	測定機器	
		GMサーベメータ	電離箱
①	車内	223	260
	車外	255	300
②	車内	220	195
	車外	270	240
③	車内	300	210
	車外	330	240

(別紙)

